

商 況

販賣旬報 第207號 昭和7年9月12日

製鐵所販賣部

11、12月積先物協議會—大幅値上げ

月日場所 9月9日製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、4社及東西問屋

議 事 11、12月積先物賣出に關する件

買手側希望は一言「理屈なしで希望値段に願度し」と云ふ事であつた。現在の狀勢は外注値段は C、I、F に於て 7、8 志の値上りとなり爲替關係も前月に比して 2 志の暴落となりたる爲め 12、3 圓方の採算高を示し、一方内地市場も奔騰により、溝形時物 93.5 圓其他 82.4 圓と云ふ好調を示す故豫ての問屋側の要望たる外注追従主

11、12月積先物協議會

品 種	區 分	入電 沖着	河岸着値段 (爲替 $\frac{1}{4}$ \$1423)		備考
			希望	決定	
角鋼	ベース	£4-5-0	¥89.28	75.00	78.00 7圓上げ
平鋼	(本所分野)	4-5-0	89.28	75.00	78.00 "
大型山形鋼		4-5-0	89.28	75.00	78.00 "
工形鋼		\$ 1400	85.81	75.00	78.00 "
溝形鋼	(吋寸法)	18.50	104.85	85.00	90.00 10圓"
"	(耗寸法)	13.85	85.20	75.00	78.00 7圓"
丸鋼	ベース	£4-5-0	89.28		
"	9mm	4-12-0	94.82		
中小型山鋼形		4-5-0	89.28		
鋼板	6mm以上	4-18-0	98.87		
"	4.5mm	4-18-0	98.87		
"	3.2mm	5-1-0	101.09		
"	2.3mm	5-7-0	112.36		
"	1.6mm	5-10-0	114.53		
線材	B.W.G.No.5	\$ 20.00	120.20		
黑薄鋼板	£10-12-6		198.90		
鋳力板	170lbs	1-11-7	25.35		
"	100lbs	0-17-6	14.09		

義を遵奉する時は前月建値に比し 13、4 圓の値上げを必要とするも、「理屈ない要望」と漸進の意味より溝形のみ 10 圓其他 7 圓の別項値段に決定した。

六軌會に付て

8月26日八幡本所に就て六軌會定期會議開催。討議の結果輸入採算相當高値に在るも此の際一舉に大幅値上げよりも漸進主義の精神に則り左記の通り 4 圓値上げに決定した。

記 一般賣軌條及繼目板込み値段

(イ) 10 哩以下 (ロ) 超 10 哩
金 86 圓(4 圓値上げ) 金 84 圓 "

9、10月積小型山形鋼の締切—申込 1300 吨

8月31日までに引受を完了した小型山形鋼 9、10月積の申込は次の通り先月より 250 吨増加した。

數箇月以來頭痛の種となつてゐた伸鐵物は東京に多少潛入した形跡あるも是れとても物の數ではなく其の他に至つては共販引續いての猛襲に辟易してか總退却を開始し其の間一步でも止まると見れば共販側追撃の手を弛めなかつたので此處に全く戦線を占據する事が出来たと云はれてゐる。其の反映が 1300 餘吨となつたのであるが領域も安定したし此の時勢に相遇したのでは此の數量は市場好轉の片鱗を示したに過ぎず今後は一層期待してもよいのではあるまいか。

申込數量	東京	大阪	名古屋	門司	計
	522	695	125	31	1,373

引受數量 申込の通り引受

9、10月積中型山形鋼共販賣出理事會—4圓50錢上げ

月日場所 9月7日東京丸ノ内會館

出席者 鋼管、東海、製鐵及定期團

議 事 1、9、10月積賣出に關する件

定期團よりの希望として、提案されたること次の如し。騰勢急なる四圍の狀勢に順應して是非値上げされたし。但し例の通り丸鋼等との振合ひを考慮され、且つ除々に値上げすると云ふ方針により 62 圓とされたし。

またアウトサイダーの進出の虞あるものは實際市場に出現したる場合に於て善處することとし建値としては 1 本値段とされたし。次で理事會に入り、協議の結果

此際譬へ外注値段を考慮外に置くとしても海外値段の昂騰、原料高、丸鋼の騰勢及び一般市場の底力ある上伸振りを數ふる時は少くも 7、8 圓程度の値上げは自然の趨勢とは考ふるも定期と云ふ點及び漸進の意味より今月は 65 圓とし、其代り市場統制の意味より數量は是非 1 割減とされたしと希望し又不等邊は前月及前々月は特異例として等邊と 1 本値段としたるも今月より常態に復して 1 圓の格差を附することを提案したるも定期團の切なる希望により之を以て前例とせざる條件の下に今月に限り 1 本値段とすることとし左の通り決定した。

値 段 等邊、不等邊共に 65 圓(4 圓 50 錢上げ)

數 量 1 割減申込希望 締切 9 月 15 日

2、8、9 月積 50mm、65mm 値段の決定。

懸案たりし 8、9 月積 50mm、65mm 値段は左記値段に定した。

50mm 65mm 等邊山形鋼 59 圓 外注値段次の如し。

Quatatin for Chugata Ang'e

7th September, 1932.

M. S. Equal Angle

cif.	£ 4-5-0
Ex. @ 1/8 1/8	¥ 64.25
Duty	25.06
Landing & Charges.	1.90

¥ 91.21 per 1,016 kgs.
¥ 89.77 per 1,000 kgs.

10、11 月積小型山形鋼共販賣出理事會—値上げ

月日場所 9 月 6 日製鐵所東京出張所

出席者 釜石、製鐵及三井

議事 10、11 月積賣出に關する件

庭知れぬ爲替の慘落に加へて、珍らしくも海外値段の値上りを見たるに連れ、3×30 の如きは遂に 100 圓臺を突破すると云ふ盛況に加へて内地鐵鋼市場の奔騰となり買氣の擡頭もあるも大體に於て本日の理事會迄は懸案としてある模様である。然し氣にして居た伸鐵物も市場が好轉に向へば大して心配する程のことも無くなつて環境は大部樂になつた

此際市場の趨勢を挫折せしむる様な事も策の得たるものではないと同様に極端な値上げも將來の市場の統制に悪影響を及ぼす事も考慮して相當の値上げをなす意向に一致し其採決は例の通り理事長に一任することに決定した。猶市場關係により 5×30 は 3mm 厚同様に取扱ふことに改めた。

Small size Equal Angles' Quotation

Tokio, Sept. 9th. 1932.

Specification	Hamburg tel. 3rd Sept. 1932	Exch. @ 22 1/2
1/8" × 3/4" (3×20)	G. \$ 17.35	¥ 102.43
" × 1" (3×25)	16.50	98.71
" × 1 1/4" (3×30)	16.50	93.71
" × 1 1/2" (3×40)	17.65	103.73
3/16" × 1 1/4" (5×30)	16.50	98.71
" × 1 1/2" (5×40)	15.50	64.34
" × 1 3/4" (4×45)	15.25	93.24
1/4" × 1 1/2" (—)	15.50	94.34
" × 1 3/4" (6×45)	15.00	93.14
Import duty Charge & Int.	¥ per GrossTon 25.06	1.90

10、11 月積中板共販賣出理事會—値上げ

日時場所 9 月 10 日製鐵所東京出張所

出席者 東海、製鐵及 4 社

議事 10、11 月積中板賣出に關する件

海外値段は妙に強調を示して來たし、爲替が此處數日來持ち直して來たとは云へ先月の理事會當時から見れば遙に下落してゐるので河岸着値段は別表の如く 10 圓方の暴騰となつた。一方市場は火がついたやうに飛び上つて外注値段を上廻るものも有ると云はれる程の勢なので

時勢に順應して相當の値上げをする事となつた。

外注値段

Tokyo, 10th Sept., 1932

	£	¥	Kiboh
1.6mm	5-10-0	112.12	103.00
2.3mm	5-7-0	109.97	101.00
3.2mm	17.15	96.87	89.00
4.5mm	16.75	95.22	86.00

Exch. rate @ 1/4, 1/2 @ \$ 24.00

8 月中三港輸入概況—8000 吨臺現出

1、遂に輸入數量 8,000 吨臺を現出するに至つた。

今日迄の環境と夏枯時では此の數量は當然の歸結であるが季節的増減はあるとして今後果して輸入激減の傾向を持続するであらうか？是非そうさせ度いものであるが、聯盟總會と採算高と云ふ峻嶮を飛び越へ、内地メーカーの増加は復活を見越してまでも輸入に突進すると思はれないが何しろ世界的に明るい氣分が動き始め殊に目下我鐵鋼界は異常の緊張を呈してゐる際とて一步を誤れば復々輸入に走る危険を多分に含んだ事は争へない。

今後輸入が如何なる動向を示すか此際御互に餘程慎重なる態度を以て臨む必要があるのではあるまいか。

2、今月の異例は 1、1箇月の輸入數量として過去數年來の最少である事 2、大阪が初めて神戸、横濱を抜いて多量であつた事 3、型物が完全に姿を見せなかつた事

右の中(1)は爲替安、關稅高、盛夏 8 月と輸入に鬼門の 3 拍子が揃つたのでは斯うなるのが順當であるが我鐵鋼界に尙ほ一段の進歩、發展が無い限り 1 箇月 8,500 吨の輸入はミニマムで常態に於ては是れを最低として季節的に多少のカーブを畫くのではあるまいか、然しながら問題の多い今後は果して何うなるか全く豫斷を許さないと前にも言つた通りである。(2)は大阪にシートパイリングが 1,800 吨輸入されたのが原因で昭和 4 年以來の現象である。(昭和 4 年以前不明)(3)も資料蒐集以來の現象で本年 4 月が型钢の輸入 17 吨で最少であつたが全然輸入されなかつたのは是れが最初で近來激減しつゝあつたとは云へ如何に事業界が不振であり外注驅逐が成りつゝあつたか窺はれる。

3、例に依り品種別に眺めれば、相變とず根強く頑張るのは棒鋼である。此の輸入困難の時而も何だ彼だと言はれながらも先月今月と引續き 1,500 吨前後を入れて勢力範圍の廣い事を表明してゐる。其中、丸鋼の半數は造船材料其他は丸、角、平共に依然特殊物が大部分を占めてゐる。

型钢は今月は只の 1 吨も入らずに異例を作つてゐる。今後事業界が活況を呈するか又は特殊物を必要とするに

非ざれば型物は愈々外注の懸念が解消したと見て差支へないのではあるまいか。

鋼板は益々減少して400 噸となり先月より800 噸の激減である。其中0.7mm 以下は9 噸で30 番29 ½" ×1' と云ふ特殊物であるから是れ又全然影を消した事となるが共販今後の成行如何に因つては何う云ふ動きを示すか浮動性を有する物だけに警戒を要すると共に1 日も速に薄板市場のより良き統制が望ましい。0.7mm 超には依然として中板類が多く問屋さんまでが乗り出して旺盛なる思惑振りを發揮してゐるが、今月は共販関係者に其の事が無かつたのはせめての慰めである。大阪の200 噸中その半数が厚板であるのも注目に價する。然しながら何れも昨今の爲替を以て換算すれば到底探算外れの値段となるので毎度云ふ通り今後馬鹿らしい景氣が到來するに非ざれば常識的に輸入不利は免れず追々と思惑組も後退すると見てよいのではあるまいか。

鉄力も漸く落ちついて約3,000 噸となり先月より1,800 噸本年の最高5 月の輸入數量より實に6,800 噸を減少してゐるが市場の躍騰を横目に睨んで黙つて居られる代物ではなし特殊鑛用にまで手が届かず製鐵所の増産が實現するのも來年下半年後となるので今後も樂觀を許されない唯一の物であると見られてゐる。

軌條は實需手當の爲め前月が多過ぎたので今月は前月より450 噸減少したがそれでも尙ほ350 噸と可成の數量を示してゐる。其中大阪の全部は100 封度の特殊軌條らしく或は地下鐵にでも使用されるものではあるまいか。

先月1,000 噸以下となつて新記録を作つた線材は今月も亦前月より150 噸を減少して650 噸となり而も全く特殊物なのでさしも猛打を諷はれた選手線材も鉄力を殘して目出度く校門を去る事となつた。

前月に對して今月減少した物は型鋼、鋼板、鉄力、軌條、線材、其他で3,500 噸減少し、増加した物は、棒鋼、鋼管、シートパイピングで、2,000 噸減少し差引約1,500 噸の減少となつたが増加數量の中1,800 噸と云ふ大部分が思ひ掛けないシーバトパイピングであつた。此の數量は8 月の輸入8,500 噸に對しては甚しく高率となるので過去に於ては思惑品が輸入數量に變化を與へてゐたが今後は實需が重要な影響を及ぼすに至つたのではあるまいか、因に此のシーバトパイピングは大阪地下鐵向ではあるまいかと見られてゐる。

鋼管は増加品中の一つであるが僅に100 餘噸であり累計に於ては線材と共に他鋼材の増加をよそに1,500 噸の減少を示してゐるので例の如く一高一低の激しい物として此の程度の増加は致し方なくむしろ累計に減少に依つ

て當業者の努力を買ひ希望を將來に持つ事と仕度い。

其の他も先月より150 噸少く450 噸となつた其中300 噸は特殊鋼60 噸は型鋼90 噸は電氣鐵板である、特殊鋼は時節柄特別の需要があるし且つ將來此の方面への進出は大分注目されてゐるので數量としては大した物ではないが爲替に關せず此の程度は今後も輸入されるのではあるまいか。

4、斯くて輸入は未曾有の少量となり同時に輸入の内容情勢に一大變化を來して今や將に外注驅逐成らんとした際突然降つて湧いたのは現今の景氣である。

此處に考ふべきは現在の活況に有頂天となつて妄動する事である。事實現在では相場は日1 日と高値を呼び先行需要の擡頭も期待されるがさりとて無暗矢鱈に此の景氣に飛びついてよいであらうか？ 狭小なる我國の市場に於ける其の後に來るものは過剩そして整理、没落でない誰が云へやう。あちら、こちらでゴトゴトとエンジンが動き始めたとも聞くが周到なる用意を缺いた事業擴張の簇生は何を意味するであらう、賣出しの都度先物と同時注文を鱈腹詰め込んでゐるとも聞くが追ひ被せての輸入の増加は何を物語るであらう。

過剩—競争—整理—没落…の段階を辿るのではあるまいか。斯く考へる事は杞憂に過ぎないかも知れず杞憂である事を祈るが今や我鐵鋼界は此の意味に於て重大危機に直面したと云はねばならない。

6 月16 日を境として克ち得た多年辛苦の結晶たる外注驅逐鐵鋼國策確立の效も此處2、3 箇月間健全なる思想と賢名なる行動に據るや否やに依つて七里けつばい微塵にけし飛んで復々10 年苦難の路を歩ゆまねばならない事ともなる。右向くも、左するも身動きの出來ない不況の昨年頃、1 人歩きの出來ない往年、なれば詮ない事御膳立ての整つた今後萬一自滅を招くやうな事があれば我鐵鋼界一同何の面目あつてか祖國に生を享けられやう。

安く買つて高く賣るのが商賣で一々國の事、社會の事社會の事を考へてゐるは商賣は出來ない儲けるのが商賣だと云ふ人の事は暫く考へない事として日本人である以上基礎産業、同胞7,000 萬人の福祉に係る鐵鋼業に携はる者は製作者も販賣業者も私利、私慾にのみ走つて其の前途を過まらせる如き行動は慎み度いものである。萬一折角崩へ出でんとする若芽を切り取る者あれば賣國こそ彼等に相應しい汚名ではあるまいか。

愈々試練の時が來た。我鐵鋼界賢名なりや、我等果して日本人なるか？ 今後の工場の動きと、輸入の數量がそれを解決してくれるであらう。敢て今日を危急存亡の秋と云ひ各位の猛省を促して止まない。

ブラッセル齋藤囑託通信 9月3日入電

市場強調にして氣配強含み。

棒鋼 大型山形 中小型山形 工形(B.S)
2-7-6 2-6-6 2-7-6 2-2-6

鋼板 シートパー ビレット
($\frac{3}{16}$ ") (assorted) (4")
2-14-0 1-18-6 1-17-6

9月10日入電 需要の擡頭に依り市場活況を呈す。
相場變らず。

東西市況一狂騰

8月も押しつまつてから大型物に火の付いた鋼材界は連日暴騰に亞ぐに奔騰を續け、今の處未だ騰勢衰へず、昨日の相場は今日の値段たらずと云ふ有様で、東西の電話も頻々として兩者負けず劣らずマラソン競争の體で、前旬と比れば殆んど總てのものが臺變りとなつて然も相當底力が強いと見られて居るのは去年12月に於ける空景氣とは全く面目を異にして居ると云はれて居る。

然し荷動きと云ふ點になると實需と云ふよりも仲間が多い處から觀察すると先行に對し樂觀は許されないが今度ば以前と異つて反落を豫期して躊躇して居た請負業者中で急に周章だして買付けて來たり、匡救事業の先驅とも見える地方官廳等からの引合が2、3市場に現れたりして悲觀材料を打消して居る。

特に大陸コストが撥を同じふじて一段と上伸して來た事と爲替が恢復しないのは火に油を注ぐ様なものである。従つて今の處は落ち付く先も一寸見當付かず狂騰の渦中に盲目となつて泳ぎ廻つて居る形と云はれて居る。

東京市況

丸鋼 市場の聲をそのままに遠慮なく云へば丸鋼の共販は何故か知らぬがあまり評判がよくなかつた。理屈から云へば各種鋼材は其大宗たる丸鋼を中心に動くべき筈であるのに、昨日までは微々たる中板に其王座を委せ今日はまた年額10萬噸やそこらの大型物に先鞭を付けられ、四方八方から無理矢理に引き摺り上げられて居る有様であつた。

關東鋼材では公表値段も秘密になつて居るから此處には書けぬが9日の理事會では大部大幅の値上げもあつて他鋼材に追従したとの事であるし、市場も駈りして來たから將來に就ては相當期待を繋いで居ると見られて居る。6mmは伸鐵が思ふ程出ない事と大阪方面の安値物跡を絶つた爲め強調を報じ9mmも賣惜みと買氣の錯綜により急に品薄の感を抱く様になつて硬化し中丸も西高と環境に刺戟されて上伸して居る。

角、平鋼 丸鋼の附屬物の感ある角、平は丸鋼の好調に連れて漸騰し、特に平は西高の報に7日、8日頃より

特に好轉が目立つて居ると云はれて居る。

型鋼 中型等山は8日の組合値段を想像して高値唱へとなり氣配も駈りを傳へられ其他の大型物は此の様に世界が變轉して來ると今迄見返られしなもかつた材料の手當薄、手當薄、海外高、爲替安が急に利いて來て大して賣れもしないのに極端な賣惜みとなつて現はれ日毎に値段が改まり前旬から見ると殆んど全部が臺變りとなり特に目立つのはあれほど腐つた溝の2×4や3×8まで8圓臺に乗ると云ふ盛況で溝形は特に光つて大部9圓臺に飛び上り、工形は例の鈍牛の本性を發揮して着實に上伸して居る。

鋼板 常世の春を誇るは此中板である、1.6の如きは13圓以上を唱へるものさへある活況で、寧ろ薄氣味悪い程である、此際恐るべきは外注である。或者は外注しない者は馬鹿である、共販からは思ふ數量も渡して呉れず結局値上りになるのは分つて居るのだから、儲かる仕事を義理堅くした爲め逃すと云ふことがあるものかと公言して居ると云ふ噂さえ聞く、乖徳者が得をすると云ふ思想は是非根絶させなくてはならぬ。1.6は未だ騰勢いまが先行も見當付かず、但し製鐵所も銳意積出に努力するから遠からず相當緩和されるであらう、2.3は3×6が品豊富の外は珍らしく品薄となり活氣あり3.2もまた買氣潜在し、4.5は4×8反撥し、6.0以上シャーの強腰に上伸の一途を辿つて駈りで見られて居る。

大阪市況

丸鋼 伸び切つた街路樹の茂みにも逝く夏の姿があり、野邊の千草にすだく蟲の音には秋思そゞる、夏もいよいよ終りをつけて秋風が身に沁みてきた。秋は冷靜な頭で考へる時である。昨今の鋼材界も急速的に値上りを示し、どこから見たつて鐵材は騰貴の條件が備はつており何等不思議はないやうである。然し乍らこの景氣の本質をもう一度考へ直して見る必要はあるまいか。本月5日などは朝と晩とで2圓方相場が違ふといつた風で需要家筋では手の出しようがないといはれてゐる。

6mmは伸鐵安値品も處分されたので別表の如く6圓80錢まで反騰し、9mmは賣行良好にて市中品掠れとあつて相場は5圓80錢翳みを呼ばれ先行期待されてゐる8mmは6圓3、40錢を唱へられ氣配は頗る強調である。12mmは市中極端なる品薄にて堅實なる歩調を辿つてゐる。中丸は荷動き捗々しからざるも目下6圓60錢以下の賣物はない様子である。太丸は頃來相場の動きの鈍い品であるがこれも周境の良好を移して先般來1、30錢方反撥した。

氣みぢかに秋を見せけり唐辛子 燕村

角、平鋼 角鋼は概して前報と大差なく推移してゐるやうであるが 3/2", 3/8" 等は市中品掠にて目下 6 圓以上を唱へられ氣配は強含みである。平鋼も 6 圓揃みに取引され就中 3/4, 3/8" は荷動きよく活況を呈してゐる。

型鋼 小型アングルは當所品の原價も安く且つ伸鐵安値品の出廻りある關係から相場は伸惱みの態にて先づ 6 圓見當である、然しこれは一般型物に比較すればまだ伸力はあるものと見られてゐる。

中型アングルは東京に比し大阪は統制宜敷きため氣配は引續き駢りを示し相場は先づ 6 圓 4、50 錢見當である。50mm はアウトサイダーよりの手當あり相場は目下頭打ちの態で東京の市況を非常に氣にしてゐるやうである。大型アングルは荷動き弗々あり相場も 7 圓 7、80 錢見當にてまづ前旬と變らず。

工形鋼不變。溝形鋼はストック漸減し先高氣分濃厚にて相場は目下 8 圓 7、80 錢揃みである。

鋼板 薄板は昨今問屋の賣盡り、製品の海外輸出旺盛等を眺めて過般の共販解散等も市場にはひびかず、人氣は安定の氣味ありかたが相場は一般に締りまことに頼もしい。1、2 中板は當所品の出廻り悪しく本月 4 日頃より急反騰を演じた。6mm は極度の品掠にて小堅い商状を呈し、其他の定尺物は荷動き捗々しからず然し相場は比較的カツチリしてゐる。

線材 先般 90 圓臺を突破したロッドも幾分行過ぎの觀あり、昨今の製品相場と釣合がとれず又復別表の如く 89 圓揃みまで反落したがこゝらで一服か。

鐵力板 反騰に反騰を重ねた鐵力板も實需が件はざりしためと昨今米國より W、W の安値品が引續き入荷あるために頭打ちとなり幾分氣迷ひ商状を呈してゐる。然し諸種の事情からみて先行はさして悲觀するには及ばまいと見られてゐる。

販賣旬報 第 208 號 昭和 7 年 9 月 22 日

製鐵所販賣部

昭和 7 年版製品目錄適用期日

嘗て旬報第 202 號に其の改訂個所に就いて説明してをいた昭和 7 年版製品目錄は來る 10 月 1 日以後の契約の分よりこれを適用す。

11、12 月積當所先物の締切—申込 1 萬 7,000 噸

1、溝形 100 圓突破、其他の大型 90 圓近しなどと聞いてはムラムラと謀反氣の起るも已むを得まい。

先月 1 萬 2,000 噸の申込に驚いたのに今日は 7 圓の値上げに不關、復も 5,000 噸近い申込増となつたこれだけ消化力が増したのなら誠に頼もしいが、末はいざ知らず現在では安値の不況時と何等變つた需要が出て來たと

思はれぬのは一抹の淋しきがある。

11、12 月積先物申込高

品名	場	東 京	大 阪	名 古 屋	其 他	合 計
鋼	角	—	—	—	—	—
鋼	平	20	—	—	—	20
等	山	1,208	2,558	—	—	3,766
溝	形	642	1,499	—	—	2,141
工	形	2,085	3,871	85	2	6,034
合	計	1,035	3,473	30	100	4,638
合	計	4,990	11,401	115	102	16,608

10、11 月積先物引受高

品名	工場別	1、2、	3	1	2	1、2、3、4	型	合 計
鋼	角	—	—	—	—	—	—	—
鋼	平	—	—	—	—	—	—	—
等	山	—	—	—	—	1,325	—	1,325
溝	形	—	—	50	120	—	—	709
工	形	—	—	—	313	655	355	1,655
合	計	—	—	—	—	1,949	148	2,097
合	計	—	—	50	433	655	4,168	5,786

2、然も例の通り何處で聞いても「私の方は皆受けて呉れ」との御宣託であるが、それを本氣にして受けたらどうだろう。

其引受數量に就ては數字的にも研究し、現價の狀勢も加味し、斷然 6,500 噸にカットすることとした。

申込の地方別に見ると今迄よりも東京が増加して居るが、今日は特にブラフが多分に含まれて居る爲東西の氣配を知るには充分の材料とはならぬと思ふ。

3、品種別で見ると現在の大型物の最高峯を占める溝形が他を壓して 6,000 噸となつた。主觀的の立場にある買手としてば之も已むを得ない事とは察するが、今少し過去の數字等何等か據るべき處によつて決定出来ないものであろうか。

今日の様に、今迄の悲況から急に好轉した際など將來の判斷を誤まらない爲には是非過去の數字と、深い經驗を活用することを熱望する。此事は前月にも書いたが絶対に緊要と感ずるから、くどい様だが繰り返すのである。

10、11 月積鐵力板協議會—大幅値上げ

月日場所 9 月 16 日 製鐵所東京出張所

出席者 製鐵、4 社及問屋

議 事 10、11 月積賣出に關する件

買手側希望 今日 C. I. F. は前協議會當時より 7 片高となり而も爲替も 9 ポイント方下落したので、外注値段は復々昂騰し前回の建値との間に相當の開きを生ずるに至つたが、何分市場の重要未だに捗々しからず、加ふるに毎度繰り返す事ではあるが、安値外國品も市場に散見されるし爲替も近來兎角戻り氣味なので外注一杯に吊り上げる事は輸入誘發の危険を伴ふに依り其の間彼是斟酌して 100 封度物 12 圓 50 錢 170 封度物 23 圓と決

定され度し。

右に對し製鐵所側より、從來屢々表明せる如く鉄力板に對する本所の方針は飽迄も嚴密なる外注追隨主義で現在の狀勢では外注値段とは100封度50錢、170封度1圓程度の値鞘に留めるのが本意であるが世界的不況と云ふ特別なる市況を考慮して外注より遙に下廻る値段に應じて居たので、今回は諸物價訂正の打柄本來の方針に還り度い處であるが、買手側の希望もあるので一步譲つて100封度13圓170封度2圓と致し度しとの意見が述べられた。

斯くて兩者の間に多少の相異もあつたが100封度物と170封度物との値開きを縮める意味に於て互に歩み寄り結局他の事項と共に左記の通り決定した。

- a. 決定値段 100封度 13圓 (2圓上げ)
170封度 23圓50錢(3圓上げ)
- b. 賣出數量 大體 800 噸見當 但し狀勢を見て製鐵所に於て多少加減する事あるべし。
- c. 締切日 9月19日

外 注 値 段

	(100lbs)	(170lbs)
C. I. F. Price.	17-7d.	£ 1-12-5
Ex. ¼. ⅜ d.	13.04	24.03
Int. 1.3%	.17	.31
Duty.	.72	1.22
Charges.	.08	.15
	14.01	25.71

10、11月積小型山形鋼の締切—申込 4,400 噸

只の 152 噸と云ふ申込を見たのは慥か遂最近の7月積であつたと記憶する。それがたつた3、4ヶ月経た今日4,400噸と云ふ大なる申込を見るとは誠に啞然と云ふより外言葉がない。

伸鐵の進出も決して昔と變つて事は無い、さして需要がある理でもない、然し要するに環境が此の數量に引き上げたのである。そこで引分量に就ては將來の爲め餘程の考慮を要することであるが、兎に角第1回締切として12日に約1,000噸だけ引受けることとした。

申込數量	東京	大阪	名古屋	門司	其他	計
	1,223	2,805	238	82		4,348
引受數量	東京	大阪	名古屋	門司	其他	計
	400	500	100	82		1,082

此表で見ると「東京」が優遇された様に見えるが此は過去5ヶ月に互る申込數量に準據して割當てたもので要するに悪い時にも無理をして買つて呉れた御禮心との事である。

10、11月積厚板共販賣出理事會—5圓上げ

日場所 9月19日 製鐵所東京出張所

出席者 淺野、川崎、東海及製鐵

主なる議事 1、組合繼續の件 9月30日を以て期限満了となる厚板共販は自昭和7年10月至昭和8年3月6ヶ月間繼續の事を満場一致を以て可決した。

2、10、11月積賣間値段の件 外注換算は益々上伸して、前月に比し、復も8圓近い値上りを見た。

此際特別の理由なくして餘りに外注値段との値鞘を置くも一考を要することとなると共に極端なる大幅値上げも堅實に市場を導く所以にあらざるを以て彼は参照して隱健なる歩調を以て市場を統制する爲め5圓値上の左記に留めた。猶6mm厚に就ては他の振合を考慮して今回より2圓のエキストラを附することとした。

(1) 先物値段	6mm(¼")厚	其他
耳付	75圓	73圓(5圓上げ)
定尺	83圓	81圓(")
切板	84圓	82圓(")
(2) 隨時引合	6mm(¼")厚	其他
耳付	78圓	76圓(5圓上げ)
定尺	86圓	84圓(")
切板	86圓	84圓(")

(3) 造船材料其他も一般の値上げに連れ各相當の値上に決定した。

(4) 締切 9月27日

3、外注値段 C. I. F. \$ 17.00 Ex. 23%
K. T. ¥ 97.36

10、11月積線材共販賣出理事會—6圓上げ

日時場所 9月17日 製鐵所東京出張所

出席者 神戸、製鐵及5社

議 事 10、11月積賣出に關する件

(1) 5社側提案 a. 希望値段 内地向 88圓 輸出向 80圓
説明 内地向 86圓の聲もあつたが、外注値段が5圓以上も上向いてゐるので兎に角 88圓まで買上げる事にした。事實共販從來の温健なる建値が市場の人氣に投じ漸次市況も好轉しつつあつたとは云へ採算上有利に轉換したのは極く最近の事で此處もう1ヶ月此の程度の値上げに留め充分實力を涵養させて載いた上來月復々値上を要する際は尙相當の値上をする事とし爲替の僅少ななフラクテーションにも亂高下をなさざるやう外注との値幅を相當に保ち漸進主義を採られたし。

b. 希望數量 内地向 9,000噸 輸出向 4,000噸

説明 内地向は前月通りにて宜しきも輸出向は過般圓の値下りに依り海外への引合一時に殺到したる際は内地向を之に當て輸出向を内地に振替へたる事實はあれども之れは全く一時の現像で今後の常態に於ては其の懼はないが海外の販路も漸次開拓されつつあるので是非増加を願ひ度し。

(2) 共販側意向 共販としては内地向 90 圓、輸出向 83 圓を適當と考へるが 5 社側の希望をも入れる事とし、尙又數量に關しては工場關係、市場狀態を考慮する時は内地向は多少の減少輸出向は從來通りに致し度し、とて寄り寄り折衝の結果左の通り決定した。

(3) 決定事項

1. 値段 内地向 89 圓 輸出向 81 圓
2. 數量 内地向 8,000 噸 輸出向 2,000 噸
3. 締切 9 月 19 日

猶輸出免狀に就ては研究の結果左の通り決定した。

「輸出及積戻の證明は原則として、原簿を提出すること、但し神戸税關に於ける如く已むを得ざるものに付ては「寫」を以て之に代ふることを得」

外 注 値 段	
C. I. F.	\$ 20.00
Exch. \$ 22-3/4	¥ 84.21
Int. 1.3%	1.09
Landing charges	1.00
	86.30 ¥ 83.02 per 1,00kgs (in bond)
Duty	22.01
per 1,015 kgs.	¥ 108.31
per 1,000 kgs.	106.71

10.11 月積線材共販締切理事會—申込再び 2 萬餘噸

月日場所 9 月 19 日 製鐵所東京出張所

出席者 神戸製鋼、製鐵

議 事 10、11 月積線材の締切

1、申込 製品たる釘、針金も他商品同様好調の浪に乗つたのと、需要期に直面して日 1 日昂騰氣勢となり加工業者も「正に今度は儲かりました」と云ふ誠に珍らしい喜ばしい話を耳にした。

過去何月、何年常に悲報ばかり聞いた耳には實に心持よく共存共榮の立場からメーカーとしても満悦のことと思ふ。斯る情勢の下に於て賣出値段も餘り無理のない處と云ふ感を懷いて居た際とて申込は 前月同様殺到して其數量も内地向、輸出向とも符節を合した様に殆んど前月と變らない。

勿論此數量は必しも全部が入用のものでなく引受數量が定まつて居るので、割前を多く取る爲の思惑も働いて居ることも事實ではあるが、先行に對する好感の趨勢だけは窺ふに充分である。

2、引受 賣出理事會で發表した通り内地向 8,000 噸輸出向 2,000 噸の引受をなした。5 社に對する割當に就ては今回に限り今迄の不況時に於ける 申込數量を考慮して論功行賞の意味も含めて若干の變更をした。

10、11 月積線材申込及引受高

區別	申込高			引受高		
	神 戸	製鐵所	計	神 戸	製鐵所	計
向先	—	7,750	7,750	—	—	—
内地向	東 京	7,200	5,750	—	—	—
	大 阪	—	130	—	—	—
	名古屋	—	—	—	—	—
計	7,200	13,630	20,830	3,500	3,500	8,000
輸出向	7,710	7,710	875	1,125	2,000	

8 月 中 大 陸 市 況

最近の鋼材界の氣配は、之れを譬へれば 朝霧を通して山嶺に東雲を望むに似ると云へやう。

確然と實相を掴んでの事ではないが一頃の瀕死の症狀からは確に離脱したのではあるまいか。

鐵鋼界に就ても同じである。大陸からは 8 月半を境とし翻轉明るいニュースが傳へられる様になつた。

8 月上旬までは依然として心細い非鳴の連続で、曰く需要の皆無、閉鎖工場續出、減産等々、そして相場は上を忘れて下押の一手に終始し、此間皮肉にの業界異常の表現である白耳義の罷業に依つて一度涙の悲劇的に上向を見せたのと、賣れば却つて損をすると云ふ最悪の商狀が賣り惜みとなつて、僅に値段の保合を招來したのみであつた。然る處 8 月中旬以後の市況は斯うである。

1、8 月と云へば不需求期の尤なるもので實際には荷動きの多からう筈はないが 過去の減産、買控へに依るストツクの減少は當然近々需要を喚ぶと見られてゐた處。

2、是を裏書してか東洋より多量の引合が有つたのに、搗て長い間其の實現を困難と見られてゐた白耳義メーカー間の協調結成の可能と國際鋼塊カルテル改造の有望とが傳へられるに至つたので一般に氣分が明るくなり前旬までは白耳義の罷業と底値割の爲辛うじて變態的保合を示してゐた値段が追々と之等好材料の出廻りに因つて底意戻りと珍らしくしも強含みとなつて來た。

3、斯くして下旬も日を経るに従ひ白耳義市場に對して英國から半成品 2 萬噸乃至 3 萬噸、上海からは棒鋼 1,400 噸、工形鋼 600 噸、香港からは棒鋼 1,200 噸等引合が殺到し而も現在の相場で英國の引合に應じたのは僅に 8,000 噸であるとか上海からの棒鋼に對する指値は 2-2-6 だつたので 2-3-0 は昔の事今ではと鼻息が荒く是れ亦賣り應じなかつたとも言はれるので、日和見に見送つてゐたバイヤースも 案外早く襲來した秋物の先走り、手持薄と先高傾向の挾撃に逢つて周章メーカーの高値唱に屈服して買ひ寄つたが既に尙ほ先行好調を見越してか賣手は鳴を静めて易々と賣應じないと云ふ此處 2 年以來嘗て無い狀態の展開を見るに至つた。

4、此の降つて湧いた好轉直接の原因は前記(イ)ストツ

クの減少 (ロ)英國よりの大量注文 (ハ)海外よりの注文殺到等であるが需要擡頭を誘發した遠因は適くローザンヌ會議に胚胎した世界經濟界轉換の氣分がアメリカの反動景氣を招來し其の波動が全世界に及んだ折柄秋の需要に直面したので各地の買氣が豫想以上に早く擡頭したのではあるまいと見られてゐる。

然しながら是れが果して確固たる基礎の上に建つた景氣轉換であらうか、そうである事を望むが、世界的に一頃程の窮乏困憊を見られなくなつたのは確であるとは云へ、行き詰つたと見られてゐる現經濟機構が一朝にして往時の榮華を取り戻すと考へるのは早計で今後好況來を謳歌する時機ありとするも夫れまでには尙ほ可成の起伏を覺悟せねばならないであらう。

今回の活況招來の原因を精密に掴み得ないので將來に對しては何とも論斷出來ないが現在の大陸鐵鋼界が動き初めたのは確である。今後の一動一躍こそ世界鐵鋼界の運命を左右するもので注目し値するのではあるまいか。

ブラツセル齋藤囑託通信 9月17日入電

市況明に好轉し値段益々強調となり前電より1志方上向く。

儘にて推移するものと存じ候元來 今回の罷業の原因は炭業未曾有の不況の爲滯炭量は増加する一方なるに輸入炭の脅威ありしかも採掘制限は思ふに任せず炭坑經營者は銳意生産費の切下に努め、ために勞銀の引下げは一昨年以來數度に亘り今日迄約3割の引下を斷行せるも生活費の低下はこれに伴はず從業者の不平は數ヶ月以來追々と蓄じタマタマ政府に農民保護の爲小麦價格酌上げの目的を以て小麦課稅案を目論みれば爲めにパンの價格騰貴を見んとし一方6月16日よりボリネージュ地方の炭業者に又々5分の賃銀引下を決定通告したるを以て愈々同地方(當國出炭總量の7割餘を含む)炭坑夫一勢にストライキを宣し尋ひで今日の一般罷工は7月6日より始まり範圍を日一日と擴大して行き數度の勞資會合も何等一致を見ずシャルロアを中必とせる工場は一勢に閉鎖モンズ、リーエージュ等も多少之に参加労働者の態度は益々不穩となり一方モスコーよりの直接指導命令を受け居ると稱する共產黨の活動する等ありて遂に暴動化し將に政治革命をさへ起さしめんとする勢なりしも幸大事に至らず落着したる次第に御座候場所柄シャルロア近郊なるプロヴデンス工場最も影響を受け工場長の私宅は慘々荒

8月中ブラツセル取引所相場表

	8月3日	8月10日	8月17日	8月24日
Blooms (6"-8")	—	—	—	—
id (5")	—	—	—	—
Bullets (4")	1-18-0	1-16-0 to 1-16-6	1-16-6	1-17-6
id (2"-2½")	1-18-3	1-16-6	1-17-0	1-18-0
Sheet bars (assorted)	1-18-6	1-16-6 to 1-17-0	1-17-0 to 1-18-0	1-19-0
Steel bars	2- 2-0	2- 2-0	2- 3-0 to 2- 3-6	2- 4-0
Ferrocement roun's	2- 1-6	2- 1-0	2- 2-6	2- 3-6
Joist (stand. sect.)	1-19-0	1-19-0	1-19-0	2- 0 to 2- 1-0
id (Brit. sect.)	2- 1-0	2- 1-0	2- 1-6	2- 6 to 2- 2-9
Angles (heavy)	2- 2-0	2- 2-0	2- 2-0	2- 3-6
in. (medium sized)	2- 3-0	2- 3-0	2- 3-0	2- 4-0 to 2- 4-6
Small angles (sharpedged)	2-12-0	2-12-0	2-13-0	2-12-6
Rods (assorted ¾"-3/16")	2- 7-0	2- 7-0	2- 7-6 to 2- 8-0	2-10-0
Hoops	3- 0-0 to 3- 2-6	3- 0-0	3- 0-0	3- 0-0
Tube strips	—	2-18-0	2-18-0 to 3- 0-0	3- 0-0
Plates (3/16")	2-11-0	2-11-0	2-11-0	2-12-0
id (3/8")	2-13-0	2-13-0	2-13-0	2-14-0
Sheets (1/16")	3- 3-0 to 3- 4-6	3- 3-0 to 3- 4-6	3- 3-0 to 3- 4-6	3- 5-0

される
上焼拂
はれ候
政府
提案に
よる勞
資代表
者の承
諾せる
骨子は
現行賃
銀率は
11月1
日迄保
證し其
此間引

7月20日發信 先便御報申上候通り本月6日突然發せる當國炭坑地方の一般同盟罷工は未曾有の混亂状態に陥りたるも軍隊の出動政府當局の斡旋により7月16日勞資代表者工勞省に於て政府提案の條件承諾無事に解決を見たる次第なるも尙幾分不穩人氣残り居り炭坑工場等未だに操業を見ざるもの多く爲めに相場は引續き手堅く保合をるも何分暑休期節に入りたる爲市場閑散を極め此上の棒上げを見ることなかるべく10月新秋の頃迄には

下げをなさざること最近發表の引下は徹回すること罷工者の無條件復歸を許すこと等に候

因みに當國の石炭採掘年産約2700噸從業者數16.7萬の内、今回の罷業地方の分約15萬を算し申候

今週の當所取引所相場左の如くに候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2- 4-0	fr. 430
Angles	2- 2-0	420

" med.	2-3-0	430
Joist B. S.	2-2-0	430
" N. S.	2-0-0	415
Hoops (base)	3-2-6	675
Blooms	1-18-0	330
Billettes	1-19-0	350
Sheetbars	1-19-6	365
Plates (5mm or 3/16")	2-12-6	520

最近元佛國大使館(在白耳義) 附商務官シャリオ氏の調査による白佛兩國主要鐵鋼關係工場株價 3 年間相場比較表中 3 年前との比較相場を摘記せしに左の通りに御座候

會社名	1921年 6月末相場	本年 6月末相場
(1) 佛 國		
ロングウイ	2375	420
ミシュヴイル	2660	630
シャチヨシ、コメントリー	5875	2210
ボンタムソン	4400	1455
ドナン、アンザン	3300	1180
シュナイデル	2225	1120
(2) 白 耳 義		
アングラー、アチユス	960	230
コケリ	3700	850
シャルロア電機	730	435
エスペランス、ロンド	7450	1580
フオンドリー、プリセロアズ	2700	975
ウグレー、マリヘ	5360	1185
プロヴィダンス	14500	6000
サムブル、モーゼル	7750	1600
ムズ鋼管	7590	5000

以上は摘記なれどもシャリオ氏調査佛會社 40、白會社 40 の株價平均値下りは佛 65 パーセント、白 69 パーセントなりと云はれ居候

7 月 30 日發信 拜啓本週の市況は別段先週と變りなく暑中休暇に入りたるため閑散を極めたるも 勞働爭議も一段落を告げ各鐵工場も操業を開始したる 爲相場は又々軟弱となり結極唱値は左の通と相成申候

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2-2-6	fr. 410
Angles	2-2-0	410
" med	2-3-0	420
Joist N. S.	2-0-0	410
" B. S.	2-1-6	420
Plates 3/16"	2-12-0	510
Sheet bars	1-18-3	360
Billettes 4"	1-18-0	350

8 月 29 日發信 市況は前週に引續き人氣好轉様なるも何分暑中休暇中とて染みたる商談なく従つて相場は思ふ様に硬化致さず候

英國向専門の半製品は磅相場不安定の爲取引困難の事情あるも相場は別に下落致さず係居候

一般當地の財界も好轉を傳へ居り各方面とも永き間の買控へより在車全く潤濁を傳へられ居候間 此儘人氣悪化すべき材料なき限り新秋に入らば大商内あり従つて相場も急騰すべしと申居候間既報の通り 國際鋼塊カルテル結

成竝に共販機關組織の噂も近く愈々具體的會合を見る運びとなりたる由に候

8 月 24 日ブルース相場

	Expo t	Inland
Bars (base)	£ 2-4-0	fr. 420
Angles (")	2-3-0	420
Joist N. S.	2-0-0	410
" B. S.	2-2-0	410
Hoops	3-5-0	675
Plates (5mm or 3/16")	2-12-0	515
Blooms	1-17-6	330
Billettes	1-18-0	350
Sheet bars	1-18-3	365

ウグレー、マリエー株式會社 1931-32 年決算

過般株式總會を開催今期の利益處分案を決議せるが今期の總利益金は前期に比し頗る僅少にて 14,412,834.99

(前期 72,395,264.31) を計上し事業利益は左の通り炭坑に於て 600 萬法の缺損を出し候

鐵鋼工場事業益金	27,834,473.87
炭坑經營損	6,052,534.14
差引事業損益	21,831,909.72

收支勘定左の通り發表せらる

收 入	
事業益金	21,831,909.72
證券配當及利息收入	12,562,970.98
外國投資益金	17,493,292.75
前期繰返金	1,651,486.19
合 計	53,539,659.64

支出合計	
(公認營業費等)	39,126,824.65
差引總利益	14,412,834.99

利益處分内容は	
償 却 金	13,146,760.62
法定積立金	640,000.00
後期繰越金	620,074.37

依て今期は無配當

東西市況一騰勢一般

先旬から見ると概念として復々 3、5 圓の昂騰を見た。

如何に需要期とは云へ今旬は殆んど雨續きで、然も帳端關係もありながらこれだけの値上りを見た云ふのは底意の益々堅いのを思はせる。

此處まで来て漸く一思案となり、天氣模様や需給關係で此先如何に動かふかと考へて居ると云はれて居る。

地方も、實需家の跳び付き具合も、一寸一服となつたと見られて居る。市場人は何もかも品薄と云ふが之は例の通り相對的の事で市場が硬化して先行好轉を豫期して居る爲めに同じ手持も甚だ僅少と感じる 錯覺から來たものと見るが妥當で之が不需求期に入つて猶其感が深い時に初めて真底からの好調と云ふことが出來よう。

東京市況

丸 鋼 6mm の供給が無い爲め鰻上りに 8 圓臺に跳び

上つた。9mmも上伸はしたが未だ未だ人爲的操作に依つた痕跡が顯著なのは心もとないと云はれ、ベース物も組合値段で保つて居る方で大阪の様に自力とならないのが心細いと見られて居る、中丸も追々と好轉の氣運となり7mm、90mmなど7圓を唱えられて居る。

角、平鋼 丸鋼と定期値段の値上げに連れて其範圍の好轉を見たに留まり、自分でどうしようと云ふ氣まで起らないのは今の處やはり附隨物たる感があるが、あまり御本尊の歩み方が遅々として居ると何時かお先へ失敬するかも知れないと見て居る筋もある。

型鋼 不思議千萬で皮肉なのは中山の50mm、65mmである。やれ富士が挽く、釜石もどうだらうなど飛びたいだけ飛はしたデマによつて、買ひもしなければ値段も敲く、其上今の内に賣り抜けるとばかりに大阪方面まで手を延ばして庫を空にしてやれやれ安神と隣近所に聞いて見ると乃公も持たぬ、儂も空だとなつて、扱て豫期して居た富士や其他は一向挽く様子もないと來て、今更周章て、75mmや90mmを後足を蹴つて8圓臺に猛進すると云ふ誠に不體裁な結果となつた。天が落ちると心配をした杞憂は正に之である。然し動あれば反動あり、オ、こわや。

大型物は等邊、不等邊、溝、工共軒並み堅調を見せ特に溝では10圓臺も現はれると云ふ勢、工形は例によつてザリザリと好轉して居る。

鋼板 上氣し過ぎた中板はあまりの行き過ぎに45を除いては、聊か反落を見せた未だ何處かに底強い處があつて、材料さへ揃へば反騰したがつて居るが、通念としては此邊だろうと思はれて居る、之に反し60以上は出發も遅く上げ足も鈍かつただけ上伸を續けて居る。

大阪市況

丸鋼 「鋼材商勢悪化」突如こんな見出しの記事が大阪某大新聞の經濟欄にあらはれたので筆者は早速市中へ調査に出かけた。處が一部鋼材が一眼状態にある外は概して順調に推移しつつある様子でホット一息ついた。然し度々本欄市場へ警告をしておいたやうに全く有頂天となりすぎては悪化する事請合で、昨今の鐵の相場動きもこのごろの天氣のやうに晴れたと見れば曇り・雨かと思れば太陽がかがやき、凡人の端睨を許さぬものがある。

5mmは目下爲替關係から外註出來ず市中極度の品掠れて先般來一擧に12圓臺に飛び上つた。頃來伸鐵品に押され勝ちであつた。6mm、8mmは東西の注文一時に殺到したため前者は7圓70錢、後者は7圓30錢弱みに反騰是つて又しても伸鐵品の進出を警戒されてゐる。9mmは當所のストックを氣にして伸惱みにありしが昨今

は四圍の情勢好轉につれた急反撥を演じた。民間寸法12mm以上のものは買手一時にメーカーに押しよせたため各民間メーカ共如何ともし難く遂に10、11月渡先物まで賣切れとなつた模様である。當所分野、中丸は當所の賣販統制宜敷きため市場では好感を持たれ氣配は駑りを示し先行期待されてゐる。太丸は外註杜絶、當所の強腰等を眺めて先般來臆當り5圓方反騰した。

さりとは雲の多きよ秋の月

角、平鋼 角鋼小形ものは伸鐵品も目下原料高となりたる相場は漸騰歩調にあり。12mm以上の當所分野ものは當所のコントロール宜敷きため正にはね上つた。平鋼小形ものは賣行弗々あり引續き好調持續。民間寸法ものは昨今の丸鋼の強調に刺激されてか荷動き旺盛を極め従つて市中品薄を現出してゐる。

型鋼 かつて原價を下廻つて居た小形アングルは昨今では荷動き旺盛を極め各メーカー共受註を斷るといつた有様で従つて市中相場の騰勢を辿るは蓋し當然と見られてゐる。中形アングルに對するアウトサイダーの問題等は昨今では最早や過去の事に屬し目下丸鋼の強調につれて賣手は強腰となり搗て加へて建築方面より大口注文殺到して來た爲の堅調を傳へられ6×50等は引張風の有様と云はれてゐる。大型アングルは當所分野もの丈に反撥を重ね遂に別表の如く9圓に臺變りとなつた。工型鋼市況も大型アングルとほゞ同様で先高氣分濃厚である。溝形鋼も御多聞にもれず活況呈してゐるがこの際メーカー並に販賣業者共餘程自重せねばなるまいと云はれて居る。

鋼板 32、45等は共販の積遅れを見越して各問屋共目下賣惜みの態で相場は漸騰歩調にある様子で、其他の中板は別表の如く共販の發表値をはるかに上廻るにいたつたが相場はこゝらで一服と見られて居る。永い間下積みにされてゐた厚板も昨今は相場が大幅の波をうち出したので漸く愁眉をひらくにいたつた。

線材 相變らず製品の輸出旺盛を極めてゐるので内地線材市場もこれに刺激をうけた底意駑りを傳へられ目下市中相場は90圓搦みを唱へられてゐるが來る本月17日の共販理事會の成行注視の態である。

鐵力板 特筆すべき材料はないが市場は小口當用買弗々散見せられる程度であるが相場は案外手堅い。

販賣旬報 第209號 昭和7年10月1日

製鐵所販賣部

10、11月積鐵力板の申込と引受—申込3400噸

大體800噸見當の賣出しに對して今月も亦3社が800噸宛、2,400噸安宅が1,000噸で計3,400噸の申込數量と

なつた。

値段は鰻上りの、先行需要増進確定の、ではいくらでも餘分に取り入れ度いのは御尤で需要如何、ストックの寡多安値物の有無も問題ではなく賣出數量が此の程度ならば最少の希望を以てしても最大限の申込みは今後も繼續されるのではあるまいかと見られてゐる。

尚ほ引受數量は前月同様 800 噸と決定した。

10、11 月積鉄力板の申込及引受數量表

店別	區別	申込數量	引受數量		引受合計
			100lbs	170lbs	
三井	井	800	70	163	233
三井	菱	800	57	132	189
岩井	井	800	57	132	189
安宅	宅	1,000	57	132	189
計		3,400	241	559	800

三軌會(重軌條)一据置

月日場所 9月22日 製鐵所東京出張所

出席者 三菱、三井、製鐵

議事 9月23日以後の賣出値段に關する件

他鋼材が軒並に躍進してゐる際重軌條丈けが足踏みをしてゐる恰好であるが既に現在までに値段は訂正済みであるし他鋼材と異つて景氣が出たからとておいそれと需要が増すものではないので今回は左の通り据置と決定した。

- a. 一般賣(繼目板込) 125 圓
- b. 繼目板のみの場合 170 圓

中板會臨時理事會

月日場所 9月20日 製鐵所東京出張所

出席者 東海、製鐵

議事 組合存續期間更新の件

昭和7年5月31日臨時理事會にて決議したる組合存續期間は昭和7年9月30日を以て満了となるを以て更に昭和8年3月末日迄(6箇月間)繼續の事に決議せり。

10、11 月積黑板共販賣出理事會——舉 15 圓上げ

月日場所 9月21日 東京丸ノ内會館

出席者 川崎、中山、徳山、日鋼、製鐵及 4 社

共販組合の更生 日本黑板共販組合は旬報第 206 號に掲載の通り形式上 8 月 31 日を以て一應解消したるも、其後當事者の非常なる努力により 9 月 16 日遂に假調印を濟まし茲に再び共販組合の設立を見ることとなつた。

議事 10、11 月積賣出に關する件

(1) 買手側より左記引望案の提出及説明があつた。

左記 10 月積黑板共販賣出に對する 4 社希望案

- 1、薄物 (イ) 數量 内地輸出 10,000 噸乃至 12,000 噸輸出申込による

賣出數量は賣出値段を定むる肝要なるものにつき之を發表し申込數量が賣出發表數量を超過する場合にても發表數量以上絶対に引受けざる事

(ロ) 値段 内地 138 圓 (13 圓上げ)

輸出 125 圓 (10 圓〃)

2、厚物(内地) (イ) 數量 例月通り申込による

(ロ) 値段 A 級 13 圓上げ級 B 級 10 圓〃

C 級 8 圓〃

3、厚物(輸出)

(イ) 數量 申込通り (ロ) 値段 9 月渡し値段による

4、12 月より製品出廻り減少する故 値段の關係もあり共同にて引受けられるものは必ず其月に引渡す様取計及び債出につき特に注意願度き事

5、共販外「メーカー」に對する統制につき共販としての對策承り度き事

6、東京揚厚物 B、C「クラス」、「エキストラ」撤廢願度き事

右に就き當番幹事より大要次の様な説明があつた。薄板界の狀勢は諸種の事情の交錯によつて近來頓に活況を呈し、過去の隱慘な空氣が一掃され、特に共販組合も廻り益々其基礎が強固になつたと云ふ事は業界をして安定せしむる好材料である。

賣出數量は市場の此好調を維持する爲めに飽食とならざる程度と觀察せらるゝ最高 1 萬 2,000 噸に留められたし。値段に就ては市場は大阪が東京より稍堅調を辿る等事情を異にする爲め兩者の意見も最初は聊か相違し、一部には逆算して噸 135 圓説あり又一方には此際は市場を若干リードしてより強固とする爲め、一步先に出づべしとの説もありて協議の結果、今日賣出のものは需要の最絶頂にて來月より逐次不需要期にも近づくを以て、急進して甚だしき高低を畫くが如きことありては再び不安定ならしむる故先高を豫想せしむる様内地向 133 圓、輸出向は外注値段を考慮して 10 圓上げとせられたし。

(6) に掲げたる東京揚厚物エキストラの件は永い間の懸案なりしも此度共販も再生した事なれば新組合の設立を期として是非實現せられたし。

(2) 次で理事會に移る、

1、薄物 數量に就ては内地向の數量を限定する時は却つて思惑を誘發する氣配もあるを以て申込により整理したる方妥當なるべしとの意見もありたるも買手側の希望もあり需要期に直面して餘り僅少な數量が市價を狂奔せしめて統制を亂ると同様過大なる數量も將來に禍根を残すこととなるを以て 1 萬 2,000 噸を中心として 1 割程度の加減をなすこととした。

輸出向數量は申込を見たる上決定のこととした。

値段 別紙の如く外注値段は内地向に於てはあまりに隔絶したものとなつたので、組合の威力を示すと云ふ急進派さへ 145 圓以上は望まないと言ふ状態であつた、アウトサイダーの出現も最早時期の問題となつた今日、それまで相當高値に置くも一應意味あることでもあるが數量との關連もあり漸進主義も出て來て結局内地向 240 圓と云ふこととなり、輸出向値段に就ては買手側呈出の外注値段は近來聞いたこともない「300 枚物」などを標準とし然も浪板原板で猶且 134 圓以上となり又輸出品は月々により外注値段を對稱として決定すべきものにて其主義よりする時は相當高値の餘地あるものにも手心を加へ 130 圓に留むることとした。

2、厚物 内地向値段は薄物との振合もあり買手希望通り決定。輸出向は今まで餘り振はざるを以て、今回は格差 5 圓として成行を見たる上善處することとした。

3、買手希望の第 4 項の穫出に關する件は精々注意すること。第 5 項たる共販外メーカーに就ては共販組合も冒頭記載の通り 9 月 16 日假調印を了してより強固なる組合が成立したに就ては現在の市場でさへ共販の數量全部を販賣し得ざる状態なるを以てアウトサイダーの出現は望まざる處にて共販としても價格の對抗、原料の關係等により團結して之に當る心算である。

それ故 4 社側としても何れ具體的の協議はするも共販以外のもの及輸入を取扱ふこと等共販の主趣に反する行為を嚴禁し名實共に共販と一心同體となりて統制の爲に努力せられたし、故に此情報に反する場合には除名等の 4 社側も規定したき意向なるを以て豫め承知せられたし。

第 6 項の東京揚厚物のエキストラ撤廢の件は希望通り今月より撤廢とした。

(3) 決定事項 1、賣出數量

薄物 内地向 12,000 噸 但し 1 割程度の増減あるべし

輸出向 申込を見たる上決定 厚物 制限なし

2、値段 薄物

内地向 140 圓(15圓上げ) 輸出向 130 圓()

厚物 内地向

12 枚物 136圓(13圓上げ)	7 枚物 123圓()
11 枚物 134圓()	6 枚物 121圓()
10 枚物 132圓()	5 枚物 117圓(8圓上げ)
9 枚物 127圓(10圓上げ)	4 枚物 115圓()
8 枚物 125圓()	3 枚物 113圓()

輸出向

内地向との格別差 5 圓

各所社格差従前通

Quotation for British Black Steel Sheets

Oct. shipment from England (for Domestic)

3' x 6'-280 sheets		Narrow	
cif.	£ 11-6-0	cif.	£ 11-4-0
Ex. 1/4-7/16	¥ 164.98		¥ 163.52
Int. 1.3%	2.14		2.12
Duty	43.50		43.50
Landing	.80		.80
	<u>¥ 211.43</u>		<u>¥ 209.94</u>
per sheet	.7551	6'348sh.	.6034 325sh
268 sheets	¥ 202.37	7'290"	.724 274"
		8'260"	.807 246"
			Average Price
			193.10

for Export

3' x 6'-280sh.		Narrow	
cif.	£ 11-6-0	cif.	£ 11-4-0
Ex. 1/4-7/16	¥ 164.98		¥ 163.52
Int. 1.3%	2.14		2.12
Landing	.80		.80
	<u>¥ 167.92</u>		<u>¥ 166.44</u>
per sheet	.5999	6'348sh.	@.478 325sh.
268 sheets	160.77	7'290"	.574 276
		8'260"	.64 246
			average
			¥ 157.06

Quotation for British Black Steel Sheets

Oct. shipment from England

	3' x 6'-10-sh.	3' x 6'-8sh.	3' x 6'-5sh.
cif.	£ 10-2-0	£ 6-14-6	£ 9-6-0
Ex. 1/4-7/16	¥ 147.46	¥ 141.98	¥ 135.78
Int. 1.3%	1.92	1.85	1.77
Duty	43.50	43.50	30.67
Charges	.80	.80	.80
per 1,016kgs	¥ 198.68	¥ 188.13	¥ 169.02
1,000kgs	¥ 195.51	¥ 185.16	¥ 166.35

10 月積黒鉄共販締切理事會一總申込 5 萬噸近し

月日場所 9 月 27 日 大阪電氣俱樂部

出席者 川崎、中山、徳山、日鋼、製鐵及 4 社

議事 1、10 月積の申込

申込に 2 種あり。賣出數量そこそこの申込の時之は之は慥かに實需の反映である。今一つは當然超過を豫期した時に於ける割前の獲得を企圖した申込、之れは其時の人氣の總和で勿論實需とは異なる意味のものである。

今回の申込は當然後者に屬するものである。それにしてもあまりの豹變に愕然たるものがある。總申込 1000 何噸かで悲觀の極致にあつたのは遂 2、3 箇月以前であるのに今月は掌を反す様に薄物厚物 内地輸出を問はず利到した申込の總數量は約 5 萬噸と云ふ未曾有のものとなつた。

誠に水商賣の特色を遺憾なく發揮したものである。

2、引受 内地向 賣出の際の約束もあり、澎湃たる此買氣を適當に調節する意味も加へて、薄物は 1 萬 3,500 噸厚物は約 6,400 噸と決定した。

輸出向 申込の趨勢より觀察して薄物で3,570 噸、厚物で530 噸、合計4,100 噸の引受をなすこととした。

雑件 浪原は2割5分迄は申込に應じ其以上は時の状況に順ひて取捨することとした。

(1) 申 込	薄物部	内地	輸出
		20,751 噸	10,005 噸
	厚物部	A	B
		7,964 噸	6,056 噸
		C	計
		3,896 噸	17,916 噸

(2) 引 受	薄物部						
	川崎製鐵	中山	徳山	日鋼	計		
内地	7,860 噸	2,300 噸	2,000 噸	780 噸	560 噸	13,550 噸	
輸出	2,470 噸	290 噸	500 噸	210 噸	100 噸	3,570 噸	
	厚物部	A	B	C	計		
	川崎製鐵				3,250 噸		
	徳山				315 噸		
	中山			(内譯不明)	2,204 噸		
	日鋼				498 噸		
	計				645 噸		
					6,912 噸		

10、11 月積厚板の締切理事會—申込1 萬4,000 噸

月日場所 9 月 28 日 製鐵所東京出張所

出席者 川崎、淺野、東海、製鐵

議 事 10、11 月積厚板の締切

9 月 27 日締切つて扱て蓋を明けた見た處俄然申込數量 13,770 噸の爆發したので久々で締切理事會を開催して割當の苦勞をする事となつた。

此の數量が必ずしも 實需を表現するものではなく、多分に思惑を含むのである事は先刻皆様 御承知の事であるが、依然として外注との 値幅の大きい事、發表値段が思つたより安値であつた事等好感を誘ふ 材料に加はへて需要擡頭は決定的となり、而も品薄に相場は 堅調を辿る一方なので一般に先高見越が大勢となつて 斯くは物凄い數量となつたと云ふ 實質的好轉の 要素が有る事も亦見逃さないの 久しく恵まれなかつた厚板界にも 愈々春が訪れるのではあるまいかと見られてゐる。扱て斯うなると恐いのは飽食で折角此處まで立てば 歩ゆめで來たものが如何に運動の激しい厚板とて空腹に 一時に押し込んで腹下しは 靦面である。そこで將來の市場をも考慮して 引受數量を制限し且つ買手從來の 實績に鑑みて 適度に割當てる事に決定した。

申込及引受數量は次の通りである。

	耳 附	定 尺	切 板	計
申込數量	8,400 噸	4,877 噸	493 噸	13,770 噸
引受數量	4,400 噸	800 噸	173 噸	5,373 噸

ブラッセル齋藤囑託通信 9 月 24 日入電

市場堅調にして先行尙ほ強含み。

棒 鋼	大型山形	中小型山形
1—8—6	2—8—0	2—9—0

工 形 鋼 板	シートバー	ビレット
(B.S.)	(3/16")	(assorted)
(4")		
2—3—6	2—17—6	1—19—6
		1—18—9

9 月 2 日發信 市況は愈々本直りを傳へ今週の市況は相當活氣を呈し各方面輸出向商談ありたる 模様にて御座候。只半製品は英國筋の買控への爲め 商談なく従つて相場も軟弱を呈し候。

本週の相場左の通り

	Export	Inland
Bars (base)	£ 2—7—6	fr. 450
Angles (")	2—6—6	450
Joist N. S.	2—1—0	420
" B. S.	2—2—6	—
Hoops	3—0—0	600
Plates (3/16" or 5mm)	2—14—0	530
Blooms (4")	1—17—0	330
Billetes (4")	1—17—6	350
Sheet bars (assorted)	1—18—6	350

東 西 市 況——齊奔騰

稀有の惡天候も、國際聯盟の雲行きも、一向に響かず分けて來勤ともなり、西路の不氣味な騰勢を 敵んでは東京にも火がついて大阪方面に荷が 動くばかりでなく、本家の大阪を飛び越して 滿洲にまで直行仕度い 氣持も動くと云ふ物凄さで、此處東西共に復々一段と 硬化を傳へられてゐる。

其の原因としては (1) 過去の手當控への爲め在庫が甚しく少くなつた事 (2) 賣惜みに加はへて荷動きが活潑となつた爲め氣分的に一層在庫薄を感ぜしめられた事 (3) 需要期である事 (4) 爲替安に對する好感 (5) インフレーション政策に依る先高期待等が擧げられてゐる。

此の景氣が何日まで續くであらうか、斯道の達人方も出たと勝負が本當と謙遜されるので未來の事は、神様ばかりが御存知として、現在では、物と品に依つては「寸法はお委せするから 是非御賣り下さい」と云ふ豪勢有難いセーラースオブションも 飛び出さうと云ふ景氣と云はれてゐる。ても此處鐵屋さんの事務所には 今を盛りと木犀の香りも高く續く霖雨にもいと朗らかに 電鈴は鳴り續けてゐる。

東 京 市 況

丸 鋼 6mm、伸鐵は挽かず、品薄依然たりで強含み 9mm 及ベース物は荷動きして 渉々しからざるも、メーカーの強氣と丸鋼引受組合の最低販賣値段嚴守に強調を續け、中丸は大阪の 8 圓唱に引かれて益々品薄となり 80 錢 搦跳ね上つたと云はれてゐる。

角、平鋼 伸鐵、丸鋼、型物の一齊高に挾撃されて他方本願に此處まで伸びたとも云はれてゐるが 珍らしく地方筋からの買付けもあり、他鋼材のやうに大阪方面に動いたのではないが同様に品薄の爲め氣配明るく 而も先高見

越に是れ亦駭りを傳へられてゐる。

型鋼 等山 6mm×50mmの變態高は依然として改まらないが、來月初旬頃の鋼管品の出廻りに依る緩和を見越して、品掠の割に伸力衰へ、今後 75mm、95mm等の追撃を待つのではあるまいかと見られてゐる。不等邊は等邊の強調に連れて上向き、等邊、不等邊共に大型物は本所の獨占分であり而も品掠れに何れも 1圓乃至 1圓50錢方の急騰を示してゐる。型物は西高の爲め揃つて大阪方面に賣込まれ極端な品薄となつて奔騰してゐるが取り分け溝形の躍進振は素晴らしく 6×65×1.59×90×250は品切れの状態に騰勢一際美事と云はれてゐる。

總じて今旬は滿洲國向及軍事用向と云ふ特殊の需要が加はつて西高傾向殊に著しく爲めに鋼材一般に西漸しての品薄に依る堅調で自力更生ではないと云はれてゐるが、地味に推移する工形までが 8圓臺が影を潜めて 7×100×200の如き 11圓の高値さへ現はれたと云はれてゐるので、それが假令大阪方面の勢力範圍に興つた需要に因るにしても其の影響は當然等しく反映するものとして茲許鋼材一般騰勢熾まらずと見られてゐる。

鋼板 1.6mmは愈々出で、愈々硬く遂に 14圓臺を現出し 5×10が 19圓を上廻つてゐるとか、大阪では 4×8が 15圓50錢を唱へられたとか、誠、天井知らずの觀を呈してゐる。

大局樂觀の此の頃ではあるが此處まで來ては目先不鮮明となつてそろそろ警戒氣分の出る頃で流石の中板も此の邊が峠で今後は大して期待されぬと見る向もあるがざりとて弱氣に賣り抜ける者も無いので此處を頂上として姑く休戦状態に入るのではあるまいかと見られてゐるまいかと見られてゐる。

鋼板も總體に大阪方面に荷が移つて品薄と云はれ 3.2mmの如きむしろ行き過ぎの結果大阪よりも高値唱へと云はれてゐる。厚板は先行尙強調を期待され 6mm、9mmは 8、90錢方躍騰となつた。

大阪市況

丸鋼 「あけゆくも、かね、くるも、かね、思ひある身は聞く度に、つらや、うるさや、腹立や」といふ、その鐘の音とは違つて、「鐵も昨今は儲かるやうになりました」とか「御蔭様でやつと借金がぬけました」とかいふ聲が鐵屋さんの口からもれるやうになつたのは嬉しい。先行については樂觀材料も、悲觀材料も幾らでも見出すことは出来るが兎に角世界經濟界に急激の變化がない限り我鋼材界も先づ堅實なる歩調を辿るであらうとも見られる。

市中皆無を傳へられし細丸 6mm、8mmも昨今は伸鐵

品の出廻り弗々あり且つ共販よりの手當もあり相場は茲許伸憐みの態である。9mmは流石丸鐵の王座を占むるにいたつた。ベース物は昨今では安値品も大方處分されたので相場は 6圓5、80錢に取引され先行期待すべきものがある。中丸は賣行弗々乍ら共販の賣出數量少きため相場は比較的手堅く保合つてゐる。太丸は本國高を移して相場は 7圓80錢カツチリを唱へられてゐる。

畑の霧菊匂ふ程に晴れにけり

角、平鋼 角鋼は一時活況を呈してゐたが今は稍々賣行少くなつたため相場も幾分軟勢に轉じた模様である。平鋼は賣行良好にて市中品掠れとなり従つて相場は 7圓以上を唱へられてゐる。

型鋼 概して堅實な足取りを見せてゐる。小形アングルは市中極單なる品掠れを現出し先旬來 1、30錢方反撥。中形アングル關西中山引受組合の販賣統制宜敷きため商内はスムーズに行はれ相場は 7圓50錢以上を唱へられ先高氣分濃厚である。大形アングル、ジョイスト、チャンネル等は賣行も相當あるので當所の發表値に追隨しまるで無人の境を行く感がある。

鋼板 1、2中板は相變らず荷動き旺盛を極め市中品薄と相俟つて相場は漸騰歩調にあるが昨今の諸種の事情からみてこゝらが天井と見る向きが多く各手持筋では自重の態度が窺はれる。厚板は賣先良好なるにかゝはらず荷廻り不順調なるため相場は昇騰を續けてゐる。

線材 内地の需要はさしたる程ではないやうであるが相も變らず輸出活況を呈し且つ共販賣出數量減少せしため氣配は益々硬化し先旬來 2圓50錢方奔騰した。

鐵力板 一部大手筋に品偏在のため市中品掠れとなり今春入荷したオツドサイズ及び W・W の處分品もあちこちにあらはれてゐるが昨今の市場では焼け石に水位しか響かず相場は益々高い。又近日中に英國 W・W の入荷がある由なるもこれらは大して問題にはなるまい。

訂正通知

旬報 260 號掲載「黑板共販理事會—9 月積締切」の記事中 (2) 引受、厚物部の數字に相違及未報造のものがありましたので左に掲載致します。

厚物部

		A	B	C	計
川 製 德 日	崎	2,145	662.5	342.5	3,150.0
	鐵	205	—	—	205.0
	山	516	668.0	666.0	1,850.0
	鋼	145	203.0	202.5	550.5
計		3,011	1,522.5	1,211.0	5,754.5

線材、薄板、鋳力板輸入速報集

品名	9月上旬				9月中旬				9月下旬			
	神戸	大阪	横濱	合計	神戸	大阪	横濱	合計	神戸	大阪	横濱	合計
	自8月28日 至9月8日	自8月27日 至9月7日	自8月27日 至9月7日	自9月9日 至9月17日	自9月8日 至9月16日	自9月8日 至9月16日	自9月18日 至9月28日	自9月17日 至9月27日				
B. W. G. No. 5	48	—	—	48	25	—	—	25	—	—	55	55
線材 其他	112	—	—	112	—	149	88	247	51	151	—	202
計	160	—	—	160	25	149	98	272	51	151	55	257
9月計	—	—	—	—	185	149	98	432	236	300	153	689
薄板 0.7mm以下	—	—	—	—	—	5	30	35	—	—	30	80
9月計	—	—	—	—	—	5	30	35	—	5	60	65
鋳力板	210	307	594	1,111	179	122	425	726	501	—	281	782
9月計	—	—	—	—	389	429	1,019	1,837	890	429	1,300	2,619

東京大阪市中相場 (單位噸)

寸法	9月上旬		9月中旬		9月下旬		9月上旬		9月中旬		9月下旬			
	東京 9月8日	大阪 9月5日	東京 9月19日	大阪 9月15日	東京 9月28日	大阪 9月26日	東京 9月8日	大阪 9月5日	東京 9月19日	大阪 9月15日	東京 9月28日	大阪 9月26日		
丸鋼														
6mm	7.50	6.80	8.20	7.70	8.50	7.50	mm mm mm	8.50	7.70	9.10	9.30	10.00		
9	6.00	5.80	6.50	6.70	6.70	6.60	5×50×100	9.50	8.50	10.10	10.20	12.00		
12	—	—	—	6.90	—	—	6×65×125	—	—	—	—	11.00		
19	—	5.75	—	6.70	—	6.55	3/8×3"×6"	—	—	9.90	10.00	10.50		
25	—	—	—	—	—	—	3/8×3×8	8.10	7.70	8.80	9.00	9.50		
50	6.50	6.80	6.90	8.00	7.70	8.00	9×90×250mm	9.30	8.80	9.70	10.00	11.00		
65	6.60	—	—	7.60	—	7.80	10×90×300	9.20	—	9.60	—	—		
角鋼														
9mm	6.50	6.30	6.80	7.00	7.20	7.00	mm mm mm	8.40	7.70	8.60	9.00	9.50		
12	6.20	6.10	6.50	—	6.80	6.90	5.5×75×150	8.40	8.30	8.90	9.30	10.20		
15	6.10	—	6.40	—	6.60	—	7×100×200	8.50	8.00	8.80	9.00	9.50		
19	—	—	—	7.20	—	—	9×150×300	8.40	7.80	8.60	8.80	9.30		
38	—	6.20	—	7.50	—	—	12×150×300	—	—	—	9.00	9.60		
平鋼														
6mm×38mm	6.10	6.00	6.40	6.80	6.60	6.80	10×125×250	8.30	7.50	—	9.00	9.60		
6×50	—	—	—	6.90	—	—	工形鋼							
6×75	6.20	—	—	7.00	—	6.90	mm mm mm	12.30	12.00	12.20	12.50	14.00		
9×100	—	6.10	6.50	7.10	6.70	—	1.6×3'×6'	12.50	12.20	12.30	15.50	14.20		
12×100	—	6.20	—	—	—	—	1.6×4×8	10.50	9.70	10.00	10.50	10.60		
等邊山形鋼														
mm mm mm	6.50	6.40	8.10	7.50	8.30	7.90	3.2×4×8	10.60	10.20	10.10	10.80	—		
6×50×50	—	—	7.00	7.30	7.50	7.80	3.2×5×10	8.50	8.00	8.90	9.50	9.80		
6×65×65	6.70	—	—	—	—	7.60	6.0×4×8	—	8.00	—	9.50	—		
9×75×75	8.10	7.50	8.50	9.20	9.50	9.80	6.0×5×10	8.20	7.80	8.60	8.80	9.40		
9×130×130	—	—	8.70	—	10.20	10.00	9.0×4×8	—	—	—	8.30	—		
12×130×130	8.50	—	9.00	—	—	—	9.0×5×10	—	—	—	—	9.00		
15×150×150	—	—	—	—	—	—	薄鋼板(13枚)							
不等邊山形鋼														
mm mm mm	8.80	7.40	8.50	8.50	8.50	8.80	英	—	—	—	—	—		
10×50×75	6.50	6.40	7.00	7.50	7.50	7.80	川崎	51	50	52	55	52		
10×75×100	—	—	—	7.30	—	—	八幡	51	50	52	55	52		
10×90×125	—	—	—	—	—	—	鋳力板							
9×100×150	8.10	7.80	8.30	9.20	9.30	9.80	米	{170lbs	25.00	26.00	25.00	26.00	25.00	27.00
12×100×150	—	—	8.40	9.30	9.50	10.00	{100	13.00	13.00	13.00	13.50	13.50	14.00	
線材														
No.5# 89.00 89.00 91.00 90.00 91.00 92.50														

備考 單位 100 噸につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は噸當り。鋳力板は 1 箱當り。

昭和7年8月中神戸、大阪、横濱三港入鋼材品種寸法別數量表 (其ノ一) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
棒鋼の部		1¼	1	4	4	計	366	線材の部		20	5
丸鋼		17/8	22	5	2	造船材料		線材		25	10
1/8"	5	21/16	2	6	10	1 1/2"	4	5mm	1	33	10
5/32"	5	2 1/4	2	20mm	1	3/4"	4	6	3	6 1/2	36.6
3/16"	10	7	2	25	1	2 1/2"	3	6.5	5	8	50
1/4"	10	8	2	55	1	7/8"	1	8	2	9.5	55
5/16"	18	計	241	計	295	1"	1	9.5	2	11	60
3/8"	36	丸鋼計	970	六角鋼		3 1/2"	7	11	10	13	65
7/16"	10	角鋼		計	24	1 1/2"	1	13	7	B.W.G.No.	66
1/2"	23	3/16"	22	棒鋼計	1,581	1 1/4"	1	B.W.G.No.	6	6	74
9/16"	3	1/4"	15	型鋼の部		1 1/2"	1	5	154	5	75
5/8"	17	5/15	33	丁形鋼		1 5/8"	12	4	171	5	77
1 1/16"	3	3/8"	34	(造船材料)		計	34	3	56	5	78
1 1/8"	68	7/16"	12	mm mm		鋼板		1	72	5	80
1 1/4"	39	1/2"	33	160×160	19	0.7mm超	400	1	16	3	82
1 3/8"	4	9/16"	20	計	19	(鋼板0.7mm以下)		S.W.G.No.	3	82	
2 1/32"	109	5/8"	26	球山形鋼		B.W.G.No.		00	156	1	87
7/8"	10	3/4"	8	(造船材料)		30	9	線材計	655	1	92
1 1/16"	1	7/8"	6	mm mm		計	9	鋼管の部		100	10
1 1/8"	13	1	15	340×100	18	電氣鐵板		鋼管		101	10
1 1/4"	16	1 1/4"	14	計	21	0.35mm	41	3/4"	34	102	10
1 3/8"	11	1 1/2"	15	パイリング		0.5	40	1	11	104mm	81
1 1/2"	23	1 3/4"	10	シート		1	10	1 1/4"	4	108	10
1 5/8"	17	2	7	計	1,808	0.026"	1	1 1/2"	3	115	15
1 3/4"	25	2 1/4"	4	型鋼計	1,848	計	92	2	16	119.7	5
1 7/8"	2	2 1/2"	3	條鋼計	3,429	鋼力板		3 1/4"	80	125	10
2	18	3	2	鋼板の部		lbs		3.55	1	140	10
2 1/4"	22	3 1/2"	2	(鋼板0.7mm超)		100	11	4.73	1	166	3
2 1/2"	17	4 1/2"	2	0.064"	2	170	77	11 3/4	22	187	72
2 3/4"	13	5	2	3/32"	20	shects		Pipe	2	190	50
3	18	計	292	3/16"	155	40	3	fitting	171	197	5
3 1/4"	12	平鋼		7/16"	1	50	8	others		3/8"	2
3 1/2"	12	1/16"	1	鋼板計	3,429	60	8	鋼管計	345	1/2"	37
3 3/4"	3	1/8"	6	鋼板の部		70	7	其他鋼材の部		5/8"	137
4	11	3/16"	15	(鋼板0.7mm超)		80	7	特殊鋼		3/4"	275
4 1/4"	8	1/4"	23	0.064"	2	90	9	丸鋼	166	1	69
4 1/2"	2	5/16"	7	3/32"	20	100	38	鋼鋼	7	1 1/4"	58
5	7	3/8"	20	7/16"	101	mixed	75	鋼鋼板	15	1 1/2"	65
5 1/2"	8	1/2"	13	7/32"	1	oil size	1,748	1 1/8"	3	1 3/4"	7
6	10	5/8"	22	1/4"	7	other	915	2	19	1 13/16"	3
6 1/2"	1	3/4"	37	3/4"	7	計	2,906	2 1/16"	6	2"	19
7	3	7/8"	12	1	3	鋼板計	2,407	2 1/4"	25	2 1/8"	6
8	3	1	11	1 1/4"	4	軌條及附屬品の部		2 5/16"	8	2 3/8"	10
11	4	1 1/16"	4	1 3/4"	4	軌條		2 7/8"	5	2 1/2"	38
5mm	1	1 1/4"	14	2	6	lbs		2 1/2"	33	2 3/4"	10
計	729	1 1/2"	21	2 1/2"	7	115.53	31	其他鋼材計	293	2 3/8"	5
造船材料		1 3/4"	28	1.4mm	10	100	31	鋼材計	8,480	2 1/2"	5
5/8"	18	2	28	B.W.G.No.		Elevator	9	鋼材計	8,480	2 3/8"	5
3/4"	80	2 1/4"	1	13	7	用		フ	ブ	2 1/2"	11
7/8"	86	2 1/2"	7	14	11	軌附計	351	13mm	6	2 3/16"	5
1	20	3	5	15	7			15	4	3"	60
1 1/8"	6	3 3/4"	1	16	9			16 1/2"	2	3 1/8"	66
				17	4					3 1/4"	46
				19	2					3 3/8"	25

昭和7年8月中當所品種寸法別生産高 (其の二) (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
2.4	6	10	10	其他鋼板		鋼 線		合金鐵			
2.5	100	11	175	飛行機用板	21	0.9mm	1	フリ	25		
2.6	1	12	235	鋼板		1.2	1	リ			
2.7	6	13	25	艶付軸板	113	1.3	2	計	25		
2.8	5	14	7	汽罐用	2	1.4	3				
2.9	51	15	11	電氣爐	2	1.5	5				
3	39	16	8	庖丁用	11	1.775	7	銑鐵			
3.2	1,107	19	5	計	149	3	11	本所	31,546		
3.5	83	21	1			8	2	戸畑	9,874		
4	149	22	6			計	32	洞ヶ岡	16,610		
4.5	291	25	4			線釘計 6,577		計	58,030		
5	120	計	845	鋼板計 12,194		其他鋼材の部		鋼塊			
5.5	2	綯鋼板		軌條及附屬品の部		鍛成品		鋼片			
計	3,253	6mm	457	輕軌條		甘塊鋼 10		普通鋼塊 94,465			
厚鋼板		6	195	6K	678	電氣爐鋼 63		電氣爐塊 1,209			
6.5	1	8	44	8	336	普通鋼 152		甘塊鋼塊 18			
7	96	9	5	10	454	計		230			
8	454	10	3	計	1,468	其他		鑄造鋼塊 420			
9	151	計	329	重軌條		外輪 262		計		96,112	
9.5	2	耳付綯鋼板		90K	404	車輪 120		鋼片			
10	484	4.5mm	43	37	12,224	ホールトナツト 15		內部向 61,864			
11	29	6	63	40	1,459	リベット 14		外部向 5,292			
12	442	8	14	45	534	計		計		67,156	
13	24	9	76	50	4,343	シートバー		計		15,749	
14	168	計	196	75	29	内部向 9,989		外部向 5,760			
15	6	磁素鋼板		計	19,003	計		計		15,749	
16	210	4.5mm	43	附屬品		短尺及屑鋼		短尺 633			
17	2	6	63	繼目板	76	屑鋼 626		計		1,259	
18	88	8	14	57K用	40	計		計		1,259	
19	79	9	76	スパイキ	12	計		計		1,259	
20	123	計	196	計	585	軌附計 21,056		計		1,259	
22	71	ユニバーサル平鋼		線釘材の部		線材		其他鋼材計 641			
24	3	10mm	3	線材		5.5mm 4,691		鋼材計 63,231			
25	144	計	3	5.5mm 4,691		計		計		1,854	
28	41	鉍力板		製釘材		5.5mm 1,854		計		1,854	
30	4	lbs		計		計		計		1,854	
31	3	170	484	線釘材の部		線材		計		1,854	
32	78	112	29	線材		5.5mm 4,691		計		4,691	
33	4	109	15	計		計		計		4,691	
35	3	100	336	製釘材		5.5mm 1,854		計		1,854	
36	1	95	355	計		計		計		1,854	
37	1	計	933	計		計		計		1,854	
38	5	鉍力板		計		計		計		1,854	
38.1	8	90	1	計		計		計		1,854	
40	7	BW.G.No.		計		計		計		1,854	
45	4	33	12	計		計		計		1,854	
50	1	31	3	計		計		計		1,854	
107	1	30	567	計		計		計		1,854	
1"	2	29	313	計		計		計		1,854	
計	3,197	計	2,115	計		計		計		1,854	
耳付鋼板		鉍力板		線釘材の部		其他鋼材計 641		鋼材計 63,231			
5mm	1	lbs		線材		計		計			
6	116	170 484		5.5mm 4,691		計		計			
7	14	112 29		計		計		計			
8	26	109 15		製釘材		計		計			
9	199	100 336		5.5mm 1,854		計		計			
		95 355		計		計		計			
		90 1		計		計		計			
		33 12		計		計		計			
		31 3		計		計		計			
		30 567		計		計		計			
		29 313		計		計		計			
		計 2,115		計		計		計			

昭和7年7月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	澳	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累 計
條及竿鐵 (丸、角及平形にして 直径又は幅15mmを 超えざるもの)	28	—	165	96	12	—	42	—	—	—	4	347	4,576
〃 (丸、角、平の 他の其他)	45	—	616	136	43	—	23	48	1	—	47	959	7,305
〃 (テ ア ン グ ル 形 及 其 他)	8	—	1,885	—	—	—	—	—	—	—	—	1,893	4,494
レ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13,236
—	—	—	693	—	—	—	—	844	—	—	—	1,537	4,306
フィッシュ、プレート	—	—	35	—	—	—	—	—	—	—	—	35	161
ワイヤード (巻きたるものに して直径5mmを 超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
〃 (巻きたる もの其他)	—	—	231	19	—	—	103	951	—	—	—	1,304	1,194
鐵板 (金屬を鍍せざるものに して厚0.7mmを超え ざる亜鉄鋼板)	—	—	172	—	10	—	—	62	—	—	—	244	1,706
〃 (金屬を鍍せざるものに して厚0.7mmを超え ざるもの其他)	170	—	—	—	1	—	—	91	—	—	—	262	10,809
〃 (金屬を鍍せざるものに して厚3mmを超えざ るもの)	23	—	139	—	26	—	34	51	—	—	—	273	3,147
〃 (金屬を鍍せざ るもの其他)	138	—	224	9	3	—	3	50	—	—	152	579	3,260
〃 (錫鍍したるも の)(葉鐵及葉鋼)	1,399	113	1,762	—	—	—	—	126	—	—	—	3,400	45,623
〃 (亜鉛鍍したるもの)	—	—	—	32	—	—	—	12	—	—	73	117	436
〃 (其他卑金屬を 鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵線	57	—	29	1	2	—	26	—	—	—	—	115	1,883
リード・ワイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
鐵リボン	96	5	90	16	11	—	59	—	—	—	44	321	3,515
帶 (箍鐵)	373	12	1,164	1,095	—	—	—	410	—	—	1,154	4,217	35,975
バラゴン・ワイヤ	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	9	143
線 索	15	—	3	—	—	—	—	1	—	—	—	19	139
燃 合 線	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	45
バーブ・ツイス ト・ワイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵筒及管	20	162	106	—	—	1	3	365	—	—	—	657	6,482
特殊鋼(稅表一)	19	—	12	—	42	—	26	1	20	—	5	125	1,389
〃 (稅表二)	2	—	19	—	21	—	36	—	—	—	—	78	463
鐵車道車輪用軸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	52
鐵車道車輪用タイヤ	—	—	15	—	—	—	—	—	—	—	—	15	145
鐵車道車輪用 ス プ リ ン グ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,394	301	7,366	1,404	171	1	355	3,012	21	—	1,479	16,504	168,485
フェロ・マンガニース	—	—	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	195
フェロシリコン及シリコ スピーゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の不可 鍛成鐵合金	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	1	7	284
シートバー (ティンバーを含む)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	182	—	132	9,238
インゴット・ブルーム ピレット及スラップ	—	—	292	—	—	—	—	—	—	654	—	946	10,797
ケツグスチール及 パンプスチール	—	—	—	—	—	—	43	—	—	—	—	43	397
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
合 計	—	—	299	—	—	—	43	—	—	786	1	1,129	20,913
銑屑及故鐵	508	—	5	—	—	—	102	—	9,691	6,509	10,500	27,315	325,764
	2,274	201	—	1,545	—	1,480	—	33,891	582	6,023	6,460	52,456	229,611

昭和7年8月中棒鋼寸法別揚地別引渡高表

(單位噸)

寸法	丸 鋼				角 鋼				合計
	民間向普通鋼			計	規格品及特殊鋼			計	
	阪神揚	京濱揚	其他		阪神揚	京濱揚	其他		
9mm	590	1,858	1,097	3,545	—	—	—	—	3,545
14	—	1	—	1	—	—	—	—	1
16	17	—	6	23	—	—	—	—	23
18	15	—	—	15	—	—	—	—	15
19	8	1	1	10	—	—	—	—	10
20	—	—	5	5	—	—	—	—	5
21	1	—	—	1	—	—	—	—	1
23	1	—	—	1	—	—	—	—	1
25	1	1	5	7	—	—	—	—	7
26	—	1	—	1	—	—	2	2	3
28	7	10	7	24	—	—	—	—	24
30	1	—	—	1	—	—	—	—	1
32	—	2	22	24	—	—	—	—	24
36	—	—	1	1	—	—	—	—	1
38	1	1	1	3	—	—	—	—	3
40	10	1	—	11	—	—	—	—	11
42	8	—	—	8	—	—	—	—	8
44	10	—	—	10	—	—	—	—	10
46	2	—	—	1	—	—	—	—	1
48	1	—	—	2	10	—	10	—	12
50	118	25	38	181	—	—	—	—	181
55	154	131	15	300	—	15	—	15	315
60	27	10	6	43	—	—	—	—	43
65	58	35	2	95	—	—	—	—	95
70	38	—	28	66	—	—	—	—	66
75	274	125	21	420	—	—	—	—	420
80	53	40	4	97	—	—	—	—	97
90	63	20	156	239	—	—	—	—	239
95	8	—	—	8	—	—	—	—	8
100	71	1	39	117	—	—	—	—	117
110	53	—	3	56	—	—	—	—	56
115	2	—	—	2	—	—	—	—	2
120	—	—	3	3	—	—	—	—	3
125	8	72	2	82	—	—	—	—	82
130	50	—	8	58	—	—	—	—	58
140	18	—	—	18	—	—	—	—	18
150	3	—	5	8	—	—	—	—	8
160	13	—	—	13	—	—	—	—	13
170	7	5	—	12	—	—	—	—	12
180	6	8	—	14	—	—	—	—	14
190	6	5	—	11	—	—	—	—	11
200	1	17	—	18	—	—	—	—	18

計 1,704 2,376 1,475 5,555 10 15 2 27 5,582

寸法	民間向普通鋼				規格品及特殊鋼				合計
	民間向普通鋼			計	規格品及特殊鋼			計	
	阪神揚	京濱揚	其他		阪神揚	京濱揚	其他		
12mm	10	27	5	42	—	—	—	—	42
14	20	—	—	20	—	—	—	—	20
15	—	47	—	47	—	—	—	—	47
16	—	23	10	33	—	—	—	—	33
19	20	27	10	57	—	—	—	—	57
22	29	26	—	55	—	—	—	—	55
25	27	46	5	78	—	—	—	—	78
26	—	2	—	2	—	—	—	—	2
28	20	3	1	24	—	—	—	—	24
30	—	6	—	6	—	—	—	—	6
32	—	36	—	36	—	—	—	—	36
36	—	15	—	15	—	—	—	—	15
38	132	64	64	260	—	—	—	—	260
40	—	2	—	2	—	—	—	—	2
44	32	44	5	81	—	—	—	—	81
46	—	16	—	16	—	—	—	—	16
50	59	113	11	183	—	—	—	—	183
55	3	—	—	6	—	—	—	—	6
60	2	1	1	6	—	—	—	—	6
65	28	—	—	43	—	—	—	—	43
70	10	1	—	11	—	—	—	—	11
75	2	45	88	135	—	—	—	—	135
90	21	8	—	29	—	—	—	—	29
100	29	41	7	77	—	—	10	10	87
110	—	2	—	2	—	—	—	—	2
120	10	—	—	10	—	—	—	—	10
130	12	—	—	12	—	—	—	—	12
140	5	—	—	5	—	—	—	—	5
150	6	—	7	13	—	—	—	—	13
250	—	—	5	5	—	—	—	—	5
300	—	—	19	19	—	—	—	—	19
500	—	—	48	48	—	—	—	—	48
計	477	615	286	1,378	—	—	10	10	1,388

平 鋼

19mm	73	143	26	242	—	—	—	—	242
22	15	50	5	70	—	—	—	—	70
25	35	33	21	89	—	—	—	—	89
32	25	33	25	83	—	—	—	—	83
35	—	5	—	5	—	—	—	—	5
55	—	15	—	15	—	—	—	—	15
57	—	4	—	4	—	—	—	—	4
60	3	—	—	3	—	—	—	—	3
65	3	—	1	4	—	—	—	—	4
70	25	9	10	44	—	—	—	—	44
75	36	22	3	61	—	—	—	—	61
80	—	3	—	3	—	—	—	—	3
95	75	26	10	111	—	—	—	—	111
100	7	53	—	60	—	—	—	—	60
125	—	11	—	11	—	—	—	—	11

計 297 407 101 805 — — — — 805

總計 2,478 3,398 1,862 7,738 10 15 12 37 7,775

昭和7年8月中三港鋼材輸入數量表

(單位噸)

品 種	區 分	神 戶	大 阪	橫 濱	8 月 計	前 月 計	本 年 累 計	前 年 同 期 累 計
丸角平等不溝工鋼 鐵軌線 鋼其	鋼	524	85	337	976	618	5,624	5,324
	鋼	101	132	62	295	59	1,145	881
	山	104	97	94	295	646	4,510	2,739
	山	—	—	—	—	51	671	147
	形	—	—	—	—	34	540	189
	形	—	—	—	—	4	279	413
	板 (0.7mm超)	—	—	—	—	—	607	1,289
	板 (0.7mm以下)	135	204	61	400	959	6,087	3,579
	力	—	9	—	9	283	10,615	10,861
	力	805	358	1,746	2,909	4,699	24,598	23,528
軌線 鋼其	條材	31	311	9	351	804	2,866	2,243
	管	166	334	156	656	798	15,561	41,263
	管	—	1,808	—	1,808	—	8,247	5,533
	管	2	38	303	343	275	4,490	6,004
	管	247	2	199	448	582	6,231	4,018
計	2,115	3,378	2,997	8,498	9,812	110,071	108,011	
硫石 ナク	炭	—	—	—	—	457	28,524	87,321
	タ	—	5	—	—	—	152	86
	ゾ	—	91	13	—	—	2,602	1,652
	リ	21	—	15	—	78	535	377

昭和7年自2月至8月外國銑輸入高 (單位噸) (銑鐵共同販賣株式會社)

月 次	輸 出 國	印 度	英 國	獨 逸	米 國	瑞 典	計
2 月		24,187	356	101	—	102	24,746
3 月		18,300	—	—	204	102	18,706
4 月		16,986	173	—	—	—	17,159
5 月		12,655	559	—	—	102	13,316
6 月		11,636	559	—	—	10	12,205
7 月		6,509	508	5	—	102	7,124
8 月		—	—	203	—	—	203
1 月以降累計		105,391	2,694	309	311	418	109,123